

1 平成25年4月1日から同年9月30日までの財政の状況

(1) 財政の動向

平成25年度の一般会計歳入歳出当初予算は、498億4,600万円であり前年度に比べ約13%増、56億4,400万円増加している。

これは、「つくばエクスプレス沿線整備」の推進に伴い、子育て世代を中心に人口が増加していることを踏まえ、新市街地地区における小中併設校用地取得事業や、同地区多目的広場の用地取得事業を盛り込んだことなどの、新たな社会資本整備事業の拡充が影響したものである。

また、6月の流山市議会第2回定例会において、老人福祉センター建替事業のほか、風しんワクチン予防接種事業、さらに運河駅東口周辺市街地整備事業などを新たに計上したことや、前年度からの繰越額を合わせて、9月末の予算現額は517億4,270万2千円となっている。

なお、上期における予算額は、歳入では、昨年の9月末現在と比較すると、市税のほか、自動車取得税、地方交付税、地方消費税交付金等が増額となったほか、平成24年度から繰り越された事業の繰越金の影響で、57億2,762万8千円増額となっている。

また、歳出では、教育費が小中併設校建設事業に係る経費の増加等により、予算現額は昨年9月末現在と比べ42億3,326万7千円、総務費が新市街地地区多目的広場用地取得事業等に係る経費の増加により、7億7,108万6千円増額となっている。

一般会計と特別会計の9月末現在の執行状況は(3)収入及び支出の概況のとおりである。